

開催
報告

中小企業支援対応委員会主催「中小企業向け 海外展開支援コンサルテーション －第1回 経営者と公認会計士が視た中国－」 の開催について

中小企業支援対応委員会委員 高木 明

平成28年5月31日(火)ニッキン第二ビル4階において、『中小企業向け海外展開支援コンサルテーション－第1回 経営者と公認会計士が視た中国－』と題した小規模研修会を開催しました。本研修会を企画した中小企業支援対応委員会においては、「公認会計士×中小企業×海外展開」という切り口にて、公認会計士が海外展開支援を行うにあたり必要となる、心構え(spirit)、知識(know how)、人脈(net work)を提供することによる当会会員の業務支援を目的として、定期的な海外展開支援研修会の開催を計画しており、今回はその第1回目の開催となりました。

今回の研修会では、中国(上海)のコンサルティング会社で日系進出企業向けのサービスを提供していた税理士法人ファースイト 公認会計士・税理士伊香賀照宏先生に加え、中国(蘇州)の日系現地法人の総経理として現地法人の清算・撤退業務を実施した経験を持つ、中国経営コンサルタント 谷 賀緒氏のお二人を講師に迎え、①現地採用公認会計士の視点、②現地経営者の視点の2つの異なる観点から、中国において仕事をするものの意味や、中国ビジネスの最先端のノウハウを解説して頂きました。

最初に、伊香賀先生より、現地における公認会計士業務の体験談として、日本の親会社が中国訪問する際のアテンド業務や中国における財務デューデリジェンス業務についての話がありました。

次に、中国ビジネスの解説として、中国人従業員の指揮命令及び雇用についての話がありました。中国

人従業員の指揮命令については、日本人とは異なる慣習・文化を持つ中国人従業員とのコミュニケーションのポイント、従業員雇用については現地採用時や解雇時の留意点について、体験談を交えながらご解説頂きました。

次に、中国現地法人の清算について話がありました。中国からの撤退については様々な報道がありますが、報道では見えてこない撤退の実態やその手法について、実地での経験を交えながらご解説頂きました。

最後に、中国における資金管理について話がありました。資金管理については、納税管理人の設置などの資金管理と税務の関係についての留意点や、増資や借入に対する規制とその対応についての解説を頂きました。

以上の内容について、伊香賀先生及び谷氏の実体験を交えながら、中国ビジネスにおける典型論点や現地駐在員・経営者の悩みをわかりやすくご解説頂き、中国における日系企業の進出に関する支援業務に関心がある参加者の会員の方にとっては大変有意義な研修であったと考えています。

貴重な経験談のご講演を頂きました伊香賀先生及び谷氏には、この場を借りまして改めての御礼を申し上げます。

なお、中小企業支援対応委員会においては、今後も中小企業の海外展開を支援する会員に向けた情報発信、研修会の開催を継続的に実施し、会員の業務拡充に貢献していけるように努めてまいります。



講師の伊香賀 照宏先生



講師の谷 賀緒氏